4　入札手続等
⑴～⑷　第１号４⑴～⑷に同じ
⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は紙により持参又は郵送もしくは託送（書留郵便等、記録の残るものに限る。）すること。
①、②　第１号４⑸①、②に同じ
③　郵送等による入札の受領期限は、平成24年１月10日12時00分　送付先は、関東地方整備局総務部契約課契約第一係。
開札は、平成24年１月13日11時30分　関東地方整備局総務部契約課にて行う。
5　その他
⑴～⑮、⑰、⑱　第１号５⑴～⑮、⑰、⑱に同じ
⑯　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
6　Summary
⑴, ⑵, ⑷ ～ ⑹　The same with notice abobe (No. 1).
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the Route 357 improvement No. 6 in Bay area of Chiba City.

○第３号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　さがみ縦貫城山ＩＣランプ橋下部（その３）工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　神奈川県相模原市緑区小倉地先
⑷　工事内容
橋梁下部工
作業土工　１式
ＲＣ橋脚　４基（Ｈ＝12.0m～38.2m）
コンクリート　約1,960㎥
鉄筋　約693ｔ
基礎工
深礎杭　４本
φ7,500㎜　Ｌ＝9.0m　１本
φ7,500㎜　Ｌ＝12.0m　１本
φ8,000㎜　Ｌ＝9.0m　１本
φ9,500㎜　Ｌ＝38.0m　１本
コンクリート　約4,070㎥
鉄筋　約695ｔ
仮設工　１式
⑸　工期　契約締結の翌日から平成25年11月29日まで。
⑹　使用する主要な資機材　コンクリート　約6,030㎥、鉄筋　約1,388ｔ
⑺　第２号１⑺に同じ
⑻～⑿、⒁～⒆　第１号１⑻～⑿、⒁～⒆に同じ
⒀　本工事は、調査基準価格を下回った価格をもって契約する者に対して実施する工事完成後の工事コスト調査において、工事コスト調査結果の内容と、低入札調査時の重点調査の内容が著しく乖離した場合においては、施工体制台帳の確認やヒアリングの実施等を行い、乖離理由を検討したうえで場合によっては工事成績評定を減ずる試行対象工事である。なお、工事コスト調査の内訳については、工事コスト調査終了後関東地方整備局又は相武国道事務所のホームページにより公表する。
2　競争参加資格
⑴～⑶、⑹、⑻、⑼、⑾　第１号２⑴①～③、⑥～⑨に同じ
⑷　会社更生法に基づき、更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
⑸　平成８年４月１日以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した下記の要件を満たす同種工事の施工実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。
①　鉄筋コンクリート構造の橋台又は橋脚で、橋脚高さが30m以上の工事であること。（歩道橋及びフーチングのみの場合は除く）
②　基礎形式が深礎杭で、杭長が15m以上、杭径４m以上の工事であること。
ただし、上記①、②は同一工事であること。
経常建設共同企業体にあっては、構成員のうち１社が上記の施工実績を有し、他の構成員は、上記①、②の施工実績を有すること。
ただし、上記①、②は同一工事でなくてもよい。
なお、当該実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。また、異工種建設工事共同企業体としての実績は、協定書による分担工事の実績のみ同種工事の実績として認める。
⑺　次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
①、③　第１号２⑵①、③に同じ
②　１人の者が、平成８年４月１日以降に元請けとして完成・引渡しが完了した上記⑸の要件を満たす同種工事に従事した経験を有する者であること（共同企業体の構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）。
ただし、経常建設共同企業体にあっては、１社の主任技術者又は監理技術者が上記の施工経験を有していればよい。
複数の技術者を同時に申請する場合は、申請する全ての者が上記の施工経験を有していること。
なお、当該経験が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る経験である場合にあっては、評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。また、異工種建設工事共同企業体としての経験は、協定書による分担工事においての経験のみ同種工事の経験として認める。
⑽　第１号２⑶に同じ
3　第２号３に同じ
4　入札手続等
⑴～⑷　第１号４⑴～⑷に同じ
⑸　入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法　入札書は、電子入札システムにより提出すること。ただし、発注者の承諾を得た場合は紙により持参又は郵送もしくは託送（書留郵便等、記録の残るものに限る。）すること。
①、②　第１号４⑸①、②に同じ
③　郵送等による入札の受領期限は、平成24年１月10日12時00分　送付先は、関東地方整備局総務部契約課契約第一係。
開札は、平成24年１月13日13時30分　関東地方整備局総務部契約課にて行う。
5　第２号５に同じ
6　Summary
⑴, ⑵, ⑷ ～ ⑹　The same with notice above (No. 1).
⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the substructure of Shiroyama ramp bridge No. 3.

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。
平成 23 年 10 月７日
支出負担行為担当官
中部地方整備局長　足立　敏之
◎調達機関番号　020　◎所在地番号　23

○第１号
1　工事概要
⑴　品目分類番号　41
⑵　工事名　H23静岡県警察学校本館建築工事（電子入札対象案件）
⑶　工事場所　静岡県藤枝市下之郷1685－１
⑷　工事内容　本館新築工事　１式
建物用途：庁舎
構　　造：鉄筋コンクリート造
建物規模：延べ面積　5,300㎡　地上５階建
敷地面積：123,534㎡
⑸　工期　契約締結日の翌日から平成25年５月31日まで
⑹　使用する主要な資機材　コンクリート　5,400㎥　鉄筋　840ｔ　鉄骨　40ｔ
⑺　本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年法律第104号）に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。
⑻　本工事は、入札時に施工方法等の提案を受け付け、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式のうち、品質確保のための体制、その他の施工体制の確保状況を確認し、施工内容を確実に実現できるかどうかについて審査し、評価を行う施工体制確認型総合評価落札方式（標準型Ｉ型）の試行工事である。